

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 7 月 28 日

鹿児島地方裁判所民事第 3 部

裁判所書記官 橋 口 昌 明

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 8 月 12 日から 令和 8 年 8 月 19 日まで
開札期日	日 時 場 所 令和 8 年 8 月 26 日 午前 9 時 00 分 鹿児島地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 8 年 9 月 9 日 午前 10 時 00 分 鹿児島地方裁判所民事第 3 部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 7 月 28 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 鹿児島市本名町
 地 番 1099番2
 地 目 宅地
 地 積 651.69平方メートル

- 2 所 在 鹿児島市本名町1099番地2
 家屋 番号 1099番2
 種 類 居宅・事務所
 構 造 木造セメント瓦葺平家建
 床 面 積 135.66平方メートル
 (現況)
 種 類 居宅

- 3 所 在 鹿児島市本名町1099番地2
 家屋 番号 1099番2の2
 種 類 工場・倉庫
 構 造 木造スレート葺平家建
 床 面 積 107.65平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 7月 3日

鹿児島地方裁判所民事第3部

裁判所書記官 橋 口 昌 明

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2, 3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。



- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
(このほか、B I Tのお知らせメニューにも掲載されています。)



11

物 件 目 録

- 1 所 在 鹿児島市本名町
 地 番 1099番2
 地 目 宅地
 地 積 651.69平方メートル

- 2 所 在 鹿児島市本名町1099番地2
 家屋 番号 1099番2
 種 類 居宅・事務所
 構 造 木造セメント瓦葺平家建
 床 面 積 135.66平方メートル
 (現況)
 種 類 居宅

- 3 所 在 鹿児島市本名町1099番地2
 家屋 番号 1099番2の2
 種 類 工場・倉庫
 構 造 木造スレート葺平家建
 床 面 積 107.65平方メートル



令和7年(ケ)第91号
令和8年2月24日受理
令和8年3月27日提出

現況調査報告書

鹿児島地方裁判所

執行官 是 枝 豊 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 鹿児島市本名町
 地 番 1099番2
 地 目 宅地
 地 積 651.69平方メートル

- 2 所 在 鹿児島市本名町1099番地2
 家屋 番号 1099番2
 種 類 居宅・事務所
 構 造 木造セメント瓦葺平家建
 床 面 積 135.66平方メートル

- 3 所 在 鹿児島市本名町1099番地2
 家屋 番号 1099番2の2
 種 類 工場・倉庫
 構 造 木造スレート葺平家建
 床 面 積 107.65平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 () ☐ その他の者 () 上記の者が本土地に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (物件 3 建物)	☐ ない ☒ ある (詳細は「次頁記載」のとおり)		
その他の事項	街灯及び焼却炉が設置されている。		
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる (☒ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☒ 種類：居宅 ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類： ☐ ある { 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を空き家の状態で、目的外動産を放置して占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	さしかけ及び太陽熱温水器が設置されている。		
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号 ☐ ある [保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

執行官の意見

- 1 本件物件の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 物件1は、南東側が市道（公道上道）に面している。
- 3 物件1の占有状況等
物件1は、物件2及び同3の敷地及び駐車場等として使用占有されている。
- 4 物件1の境界付近の状況
物件1と周囲の隣接地との境界付近には、側溝及びブロック塀が設置しており、境界はほぼ明瞭であると思われる。
- 5 物件2・3の占有状況等
 - (1) 物件2は、所有者が、空き家の状態で、目的外動産を放置して占有している。物件2に残置してあった郵便物の宛名は、所有者、債務者会社及び前記会社の代表者であった。
 - ① 物件2には、事務所は存しない。
 - ② 外壁、基礎及び犬走りに亀裂が存する。
 - (2) 物件3は、所有者が、目的外動産を放置して占有している。物件3に残置してあったシール及び請求書の宛名から所有者の占有であると認定した。なお、まるほ食品名義の動産が、放置されていたが、まるほ食品は、法人ではなく所有者が屋号として称していたものであると認定した。
 - ① ガラス破損部分があり、内部の基礎に亀裂が存する。
 - ② シロアリ被害の痕跡あり。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

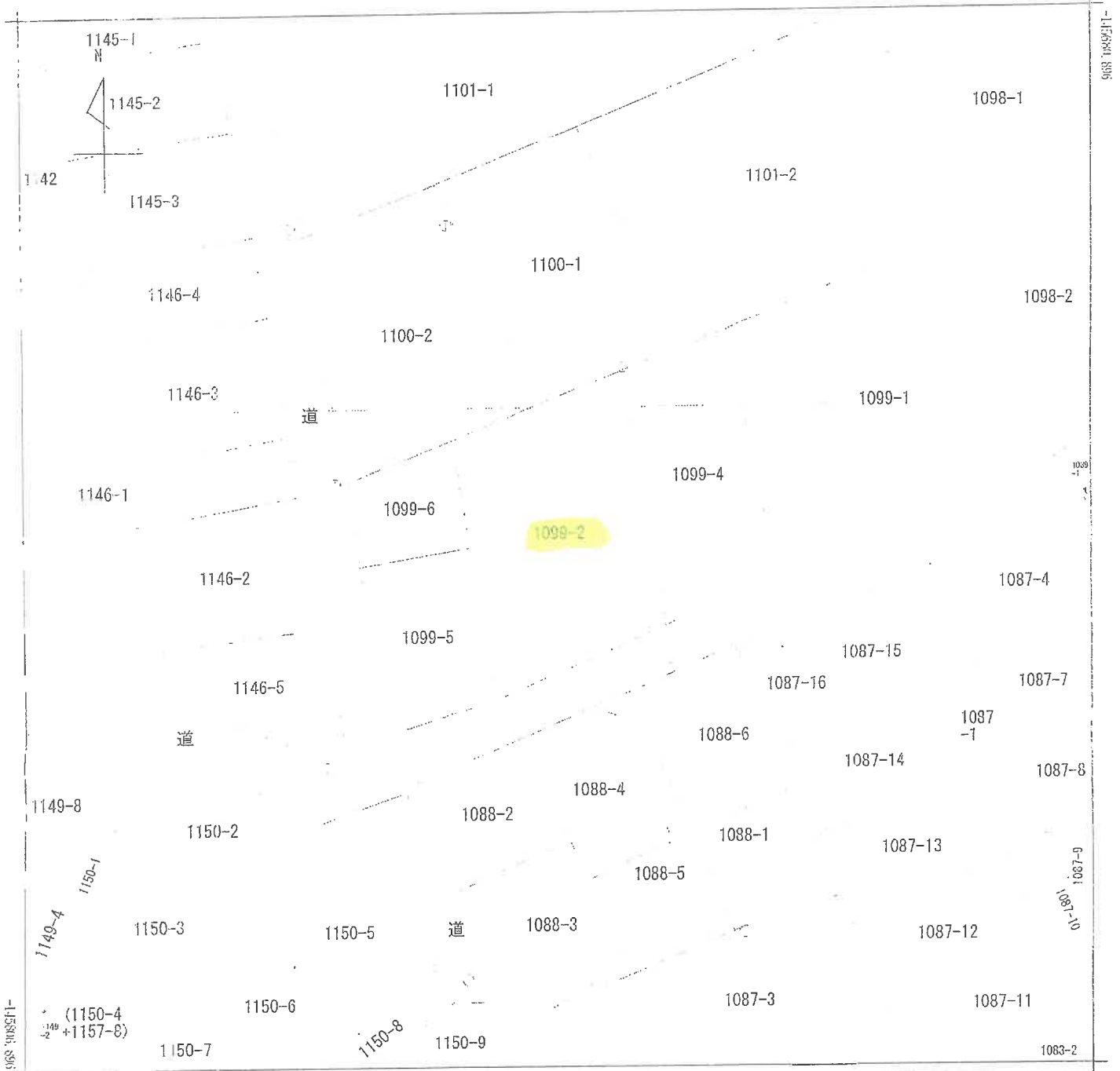
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8 年 2 月 2 7 日 11 : 35 - 11 : 55	物件所在地	物件確認、外観写真撮影
8 年 3 月 9 日 14 : 00 - 14 : 50	物件所在地	立会人Aの立会の上、立入調査
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項) ☒ 令和 8 年 3 月 9 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☒ 令和 8 年 3 月 9 日 評価人同行		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

A3判をA4判に縮小した

(座標値単位: 13上測定)

-42304.951



-42429.951

(座標値単位: 図上測定)

地番
区域
見出

本名町

請求 部	所在	鹿児島市本名町				地番	1099番2			
出 力 尺	1/500	精 度 分	乙一	座標系 番号又 は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)			補 記 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年10月23日

鹿児島地方方法務局

地図整理番号: M88864

登記官

登記年月日：昭和59年4月7日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年10月23日 鹿児島地方裁判所

登記簿

7

125684

各階平面図

家屋番号 1099番2

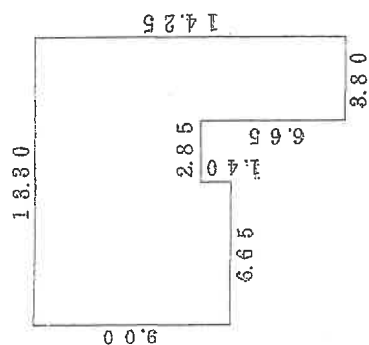
建築物の所在 鹿児島市本名町

建築物の所在 鹿児島市本名町

建築物平面図

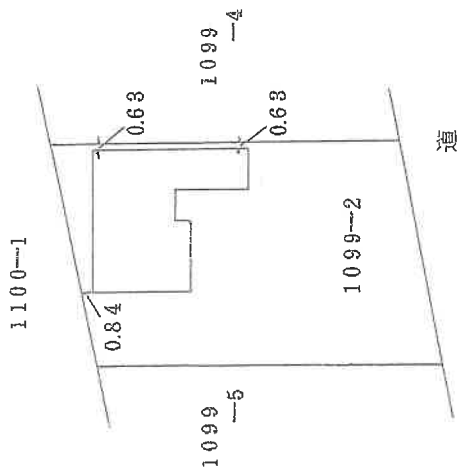
建築物の所在 鹿児島市本名町

建築物の所在 鹿児島市本名町



9.00 × 6.65 = 59.8500
7.60 × 2.85 = 21.6600
14.25 × 3.80 = 54.1500
135.6600

床面積 135.66 m²



A3判をA4判に縮小した

(日原稿)

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
7年10月23日 鹿児島地方裁判所

登記簿

125685

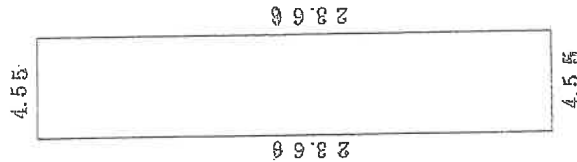
各階平面図

家屋番号 1099番2の2

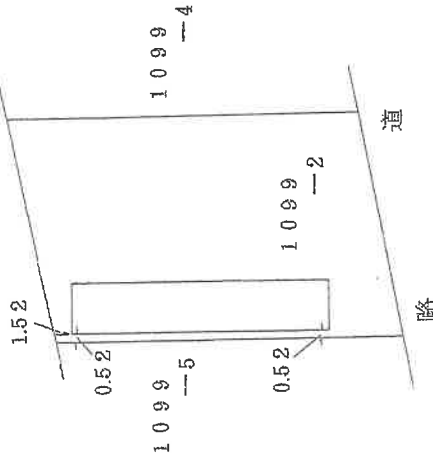
建物の所在 鹿児島県志布志町本名地2

鹿児島市本名町

建物図面
各階平面図



1100-1



$$23.66 \times 4.55 = 107.6580$$

床面積 107.65 ㎡

(図面12)

(追加)

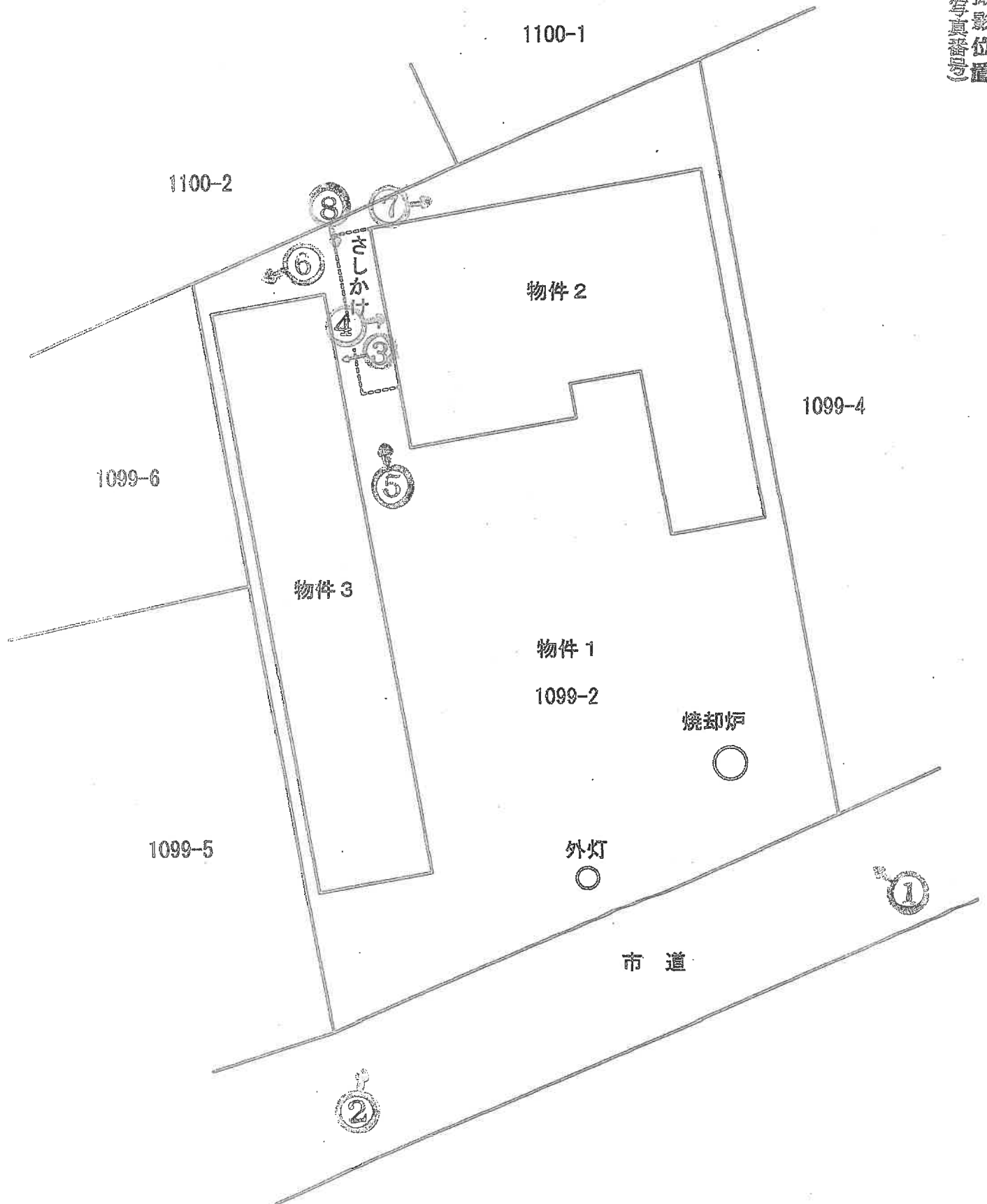
作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

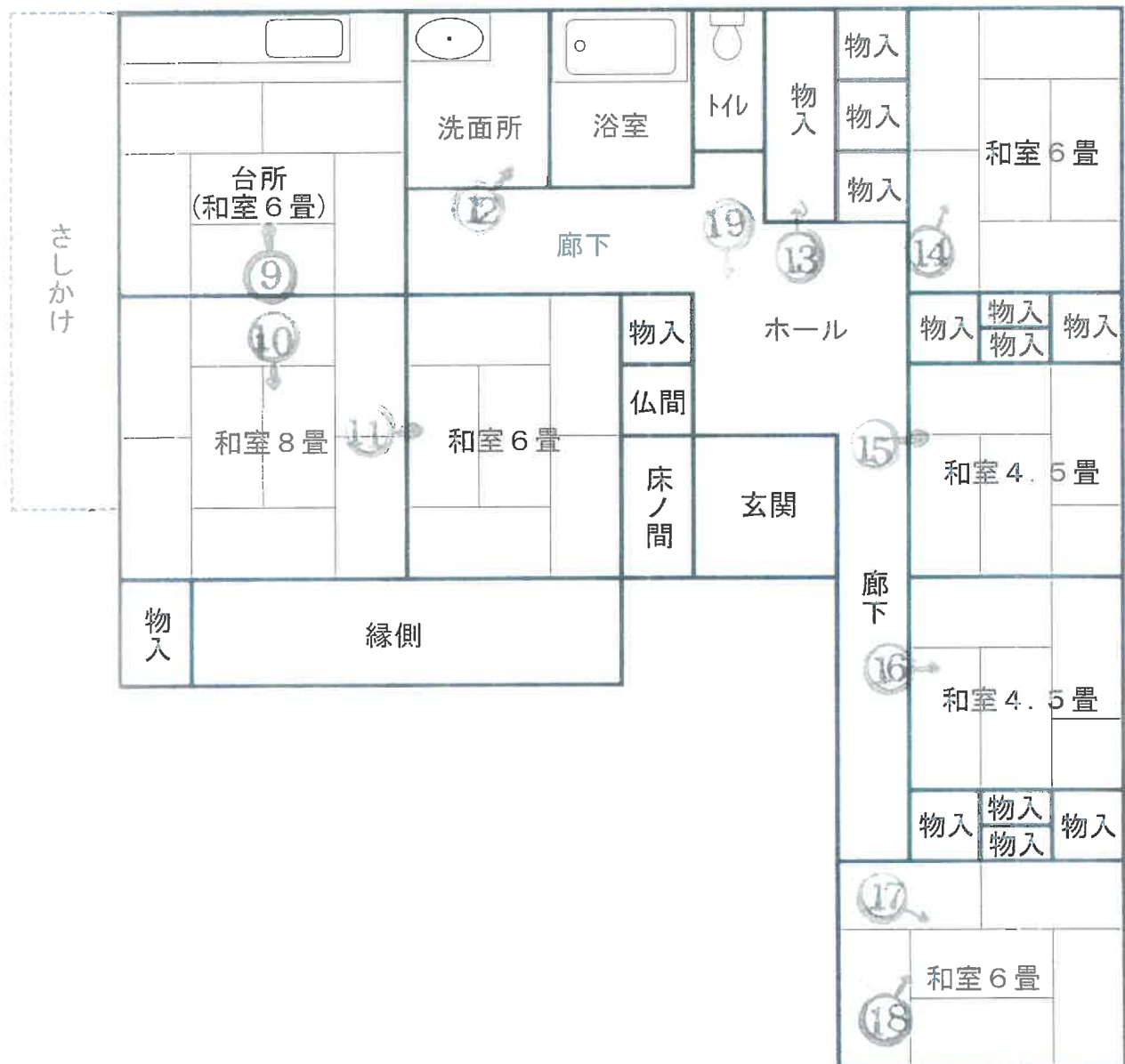
土地建物位置関係図



建物間取図



物件 2



建物間取図

物件 3

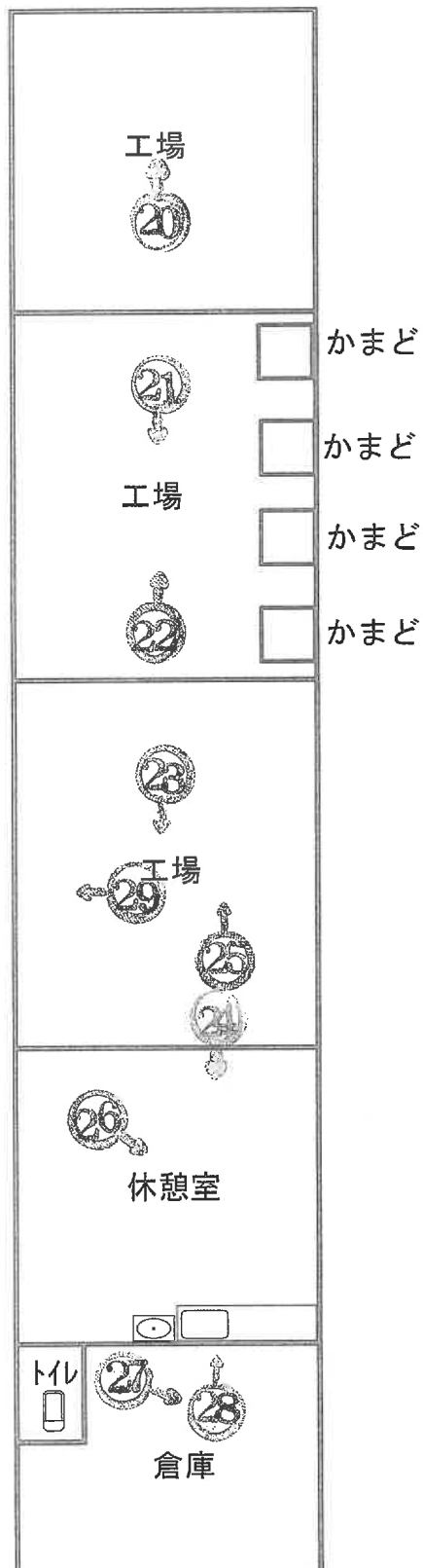


写真 1



写真 2



写真 3



写真 4

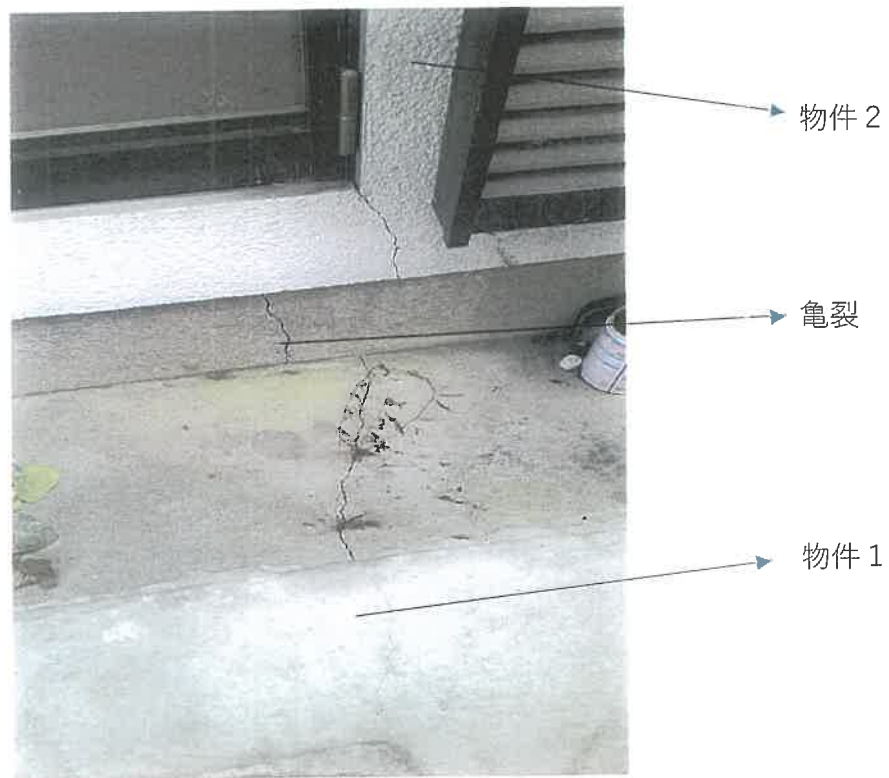


写真5

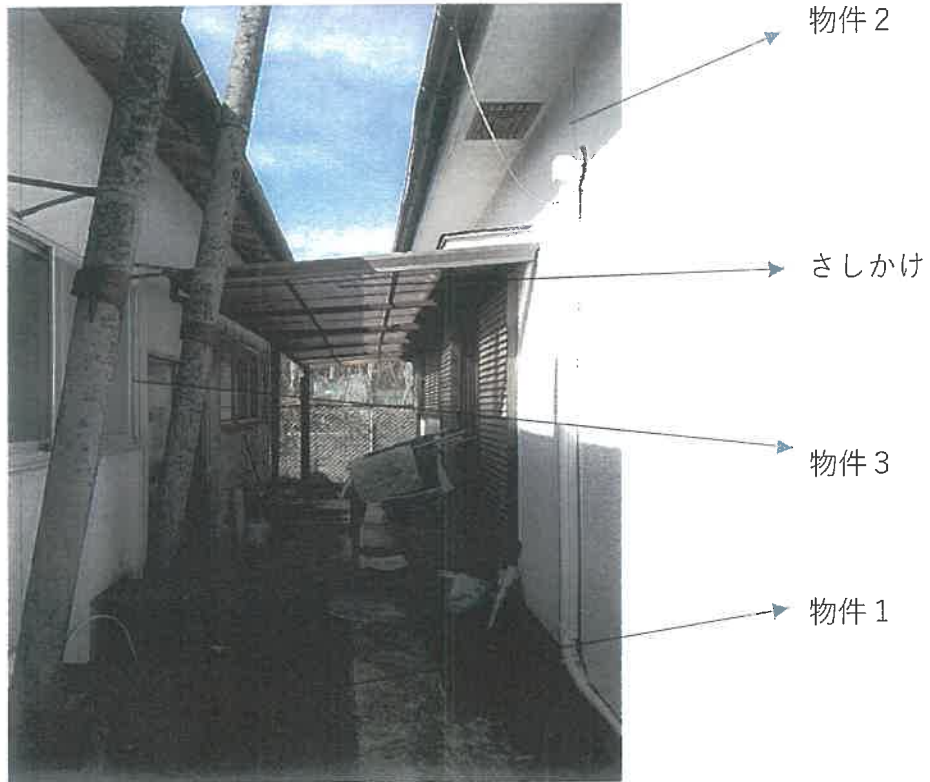


写真6

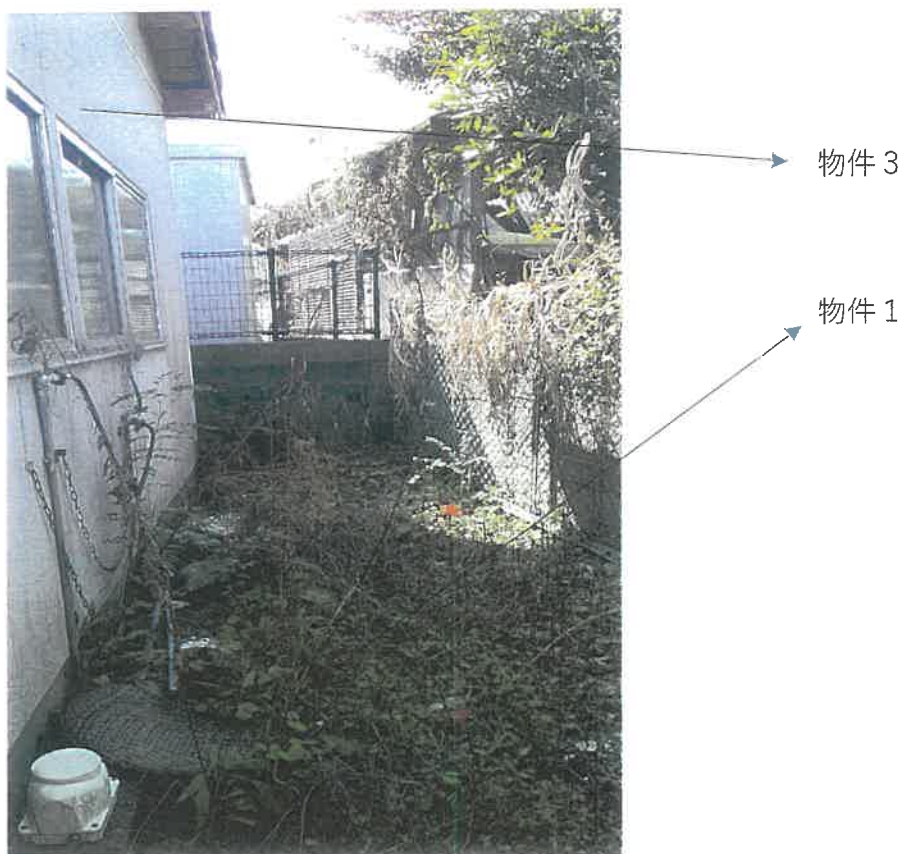


写真7



物件1

物件2

写真8



さしかけ

物件3

物件2

物件1

写真9

物件2 内部状況



写真10

物件2 内部状況



写真 1 1

物件 2 内部状況



写真 1 2

物件 2 内部状況



写真 1 3

物件 2 内部状況



写真 1 4

物件 2 内部状況



写真 1 5

物件 2 内部状況



写真 1 6

物件 2 内部状況



写真 1 7

物件 2 内部状況



写真 1 8

物件 2 内部状況



写真 1 9

物件 2 内部状況



写真 2 0

物件 3 内部状況



写真 2 1

物件 3 内部状況



写真 2 2

物件 3 内部状況



写真 2 3

物件 3 内部状況



写真 2 4

物件 3 内部状況



写真 2 5

物件 3 内部状況



写真 2 6

物件 3 内部状況



写真 2 7

物件 3 内部状況



写真 2 8

物件 3 内部状況



写真 2 9

物件 3 内部状況



令和7年 (ケ) 91号
令和8年3月 9日 現地調査
令和8年3月26日 評価

鹿児島地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
大 吉 修 郎 印

第1 評価額

一 括 価 格	
金 5,230,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 3,470,000円
物件2（建物）	金 1,060,000円
物件3（建物）	金 700,000円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2、3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2、3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	鹿児島市本名町 1 0 9 9 番 2 宅地 6 5 1 . 6 9 平方メートル	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	鹿児島市本名町 1 0 9 9 番地 2 1 0 9 9 番 2 居宅・事務所 木造セメント瓦葺平家建 1 3 5 . 6 6 平方メートル	居宅
3	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	鹿児島市本名町 1 0 9 9 番地 2 1 0 9 9 番 2 の 2 工場・倉庫 木造スレート葺平家建 1 0 7 . 6 5 平方メートル	
番号	特 記 事 項		
	① 数量については、現地の状況や建物の配置等により正確に確認できないが、法務局備付けの図面（公図等）と現地の状況が概ね符合するので、登記上の数量を採用して評価した。 ② 物件1土地における物件2、3建物の敷地利用の範囲を、各建物の床面積に応じて以下の通り査定した。 物件2建物の敷地利用の範囲 $135.66 \text{ m}^2 / (135.66 \text{ m}^2 + 107.65 \text{ m}^2) = \text{約 } 56\%$ 物件3建物の敷地利用の範囲 $107.65 \text{ m}^2 / (135.66 \text{ m}^2 + 107.65 \text{ m}^2) = \text{約 } 44\%$		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R日豊本線「竜ヶ水」駅の北西方・約6.4k m 「Aコープ前」バス停の南西方・約140m (いずれも直線距離 別添位置図参照)	
付 近 の 状 況	受命物件の存する地域は、鹿児島市郊外部の高台の住宅地域である。市中心部から離れているため住宅地域としての熟成度は低い、戸建住宅を中心とした閑静な住環境となっている。今後も現状で推移していくものと予測する。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	都市計画区域内 無指定 60% 200% — —
画 地 条 件	地積 : 651.69 m ² 規模 : やや規模大 間口 : 約 22m 奥行 : 約 30m 形状 : ほぼ整形 地勢 : ほぼ平坦 高低差: 接面道路とほぼ等高～約 0.7m高い 接面道路との関係: 中間画地	
接面道路の状況	南東約5.3m舗装市道(建築基準法上の道路である)	
土地の利用状況等	土地利用の状況は、現況調査報告書記載のとおり。 隣接地は、戸建住宅である。	
供給処理施設	上水道:あり ガス配管:なし 下水道:なし	
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	現地調査、当事者等からの聴取によると土壌汚染をうかがわせる事実 は認められなかった。ただし、評価人としての調査には限界があり、 詳細については専門家による調査を要する。	
特 記 事 項	① 物件1土地は、隣接地との境界はほぼ明瞭である。 ② 物件1土地上に、焼却炉(動産)、外灯(市場価値なし)が存する。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和59年4月1日新築 経過年数：約42年 経済的残存耐用年数：一年
仕 様	構 造：木造平家建 屋 根：セメント瓦葺 外 壁：吹付タイル 内 壁：クロス等 天 井：合板等 床：畳、フローリング 設 備：電気・水道・浄化槽 その他：太陽熱温水器（稼働状況不明）
床面積（現況）	135.66 m ²
現況用途等	現況用途 居宅 間取り 建物間取図参照
品 等	中等
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特記事項	① 物件2建物は、白アリ被害については不明。評価人としての調査には限界があり、詳細については専門家による調査が必要である。 ② 物件2建物は、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ③ 物件2建物は、外壁、基礎及び犬走りに亀裂が存する。

(物件3)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)：昭和59年4月8日新築 経 過 年 数 ：約42年 経済的残存耐用年数 ：一年
仕 様	構 造：木造平家建 屋 根：スレート葺 外 壁：サイディング 内 壁：合板等 天 井：合板等 床 ：コンクリート、クッションフロア 設 備：電気・水道・浄化槽 その他：－
床面積(現況)	107.65 m ²
現 況 用 途 等	現況用途 工場・倉庫 間取り 建物間取図参照
品 等	中等
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	① 物件3建物は、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ② 物件3建物は、ガラスが破損し、内部の基礎に亀裂が存しており、白アリ被害も見受けられ、保守管理の状況は劣る。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	19,900	0.84	651.69	0.95	10,348,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 鹿児島ー45

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$$20,000 \text{ 円/㎡} \times 100.5/100 \times 100/104 \times 100/97 = 19,900 \text{ 円/㎡}$$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+4

◇地域格差：街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件

$$1.00 \times 0.99 \times 0.98 \times 1.00 = 0.97 \text{ (100/97)}$$

イ 個別格差：方位+5 規模-20

$$1.05 \times 0.80 = 0.84$$

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：0.95

(2) 建物価格 (物件 2、3)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

(物件 2)

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	180,000	135.66	0.02	488,000

ウ 現価率

建物は既に経済的耐用年数を経過し、かつ、旧式化・老朽化等による減価が認められるので残価率5%を基本に観察減価法による補正(基礎の亀裂等－60%)を施して、現価率を以下の通り査定した。

$$\cdot \text{現価率} = 0.05 \times (1 - 60\%) = 0.02$$

(物件 3)

番号	再調達原価 (円/㎡) エ	現況延床面積 (㎡) オ	現 価 率 カ	建物価格 (円) エ×オ×カ
3	100,000	107.65	0.01	107,000

カ 現価率

建物は既に経済的耐用年数を経過し、かつ、旧式化・老朽化等による減価が認められるので残価率5%を基本に観察減価法による補正((基礎の亀裂・白アリ被害等－80%))を施して、現価率を以下の通り査定した。

$$\cdot \text{現価率} = 0.05 \times (1 - 80\%) = 0.01$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		及ぶ 範囲 ウ	土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
1	10,348,000	法定地上権	0.30	0.56	1,738,000(物件2)
		法定地上権	0.30	0.44	1,365,000(物件3)

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を30%と査定した。

ウ 及ぶ範囲：P2 特記事項参照

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額(円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	10,348,000	-3,103,000	1.00	0.80	0.60	3,470,000
2	488,000	+1,738,000	1.00	0.80	0.60	1,060,000
3	107,000	+1,365,000	1.00	0.80	0.60	700,000
一括価格(合計)						5,230,000

(一万円未満切捨て)

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：機能的関連性の低い複数建物(居宅、工場・倉庫)の一括売却 -20%

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の競売市場の特殊性による修正

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 鹿児島ー45

所 在：鹿児島市本名町 469 番 6

価 格：20,000 円／ m^2 (対前年変動率+2.04%)

位 置：鹿児島駅 14.0 km

価 格 時 点：令和8年1月1日

地 積：477 m^2

供給処理施設：水道

接 面 街 路：南西 5.5m 市道

用途指定等：都市計画区域内（建ぺい率 60%、容積率 200%）

地域の概要：一般住宅のほかに農地も見られる住宅地域

2 固定資産税評価額(令和7年1月1日)

物 件 1 8,172,192 円

物 件 2 1,887,767 円

物 件 3 889,286 円

第7 附属資料

1 受命物件の位置図

2 住宅地図写し（ゼンリン住宅地図 鹿児島市 202509）

3 公図写し

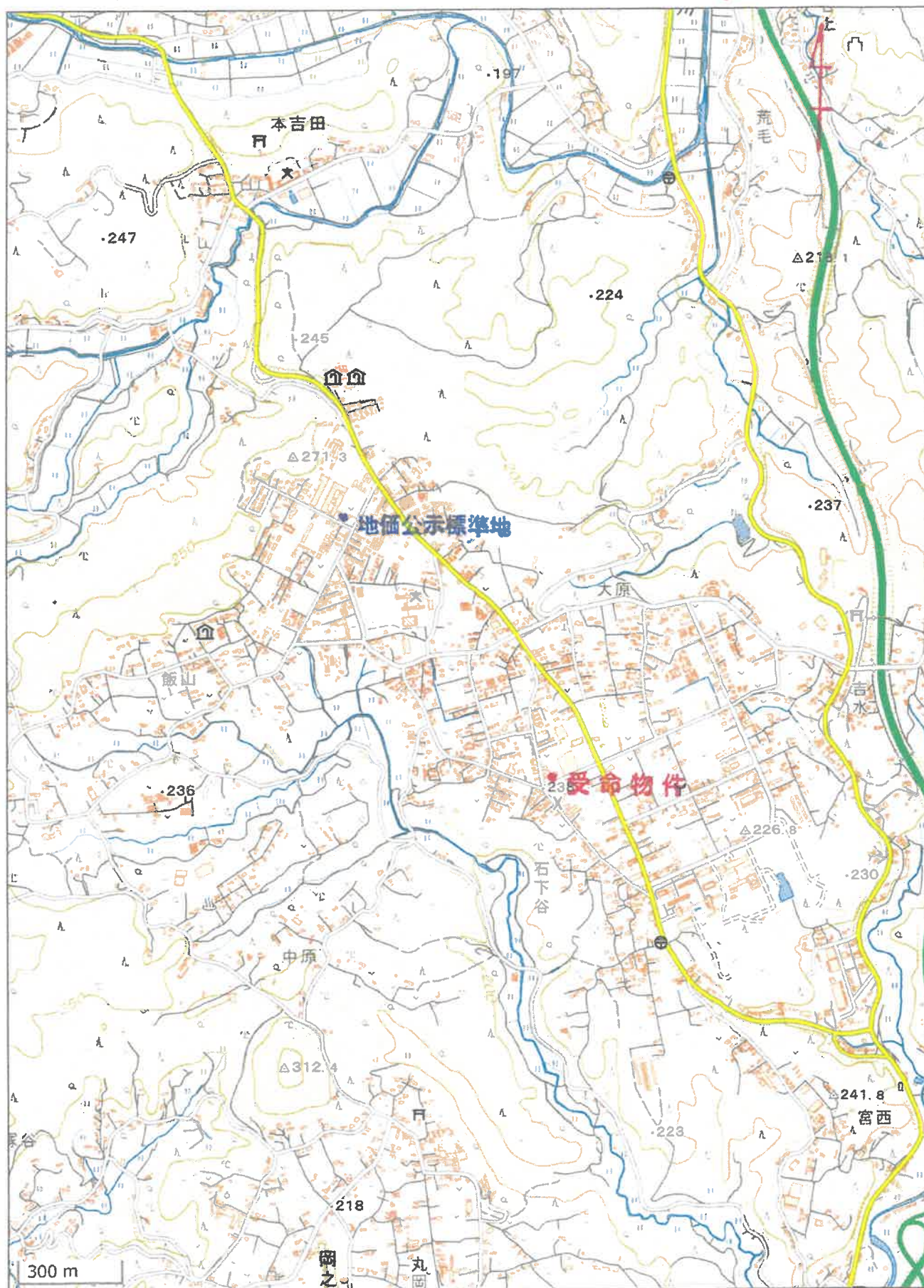
4 建物図面・各階平面図写し

5 土地建物位置関係図

6 建物間取図

7 現況写真

以 上





A3→A4縮小

令和7年10月23日

鹿兒島地方法務局

地图整理番号：M88864

登記官

(1/1)

登記年月日：昭和59年4月7日

125684

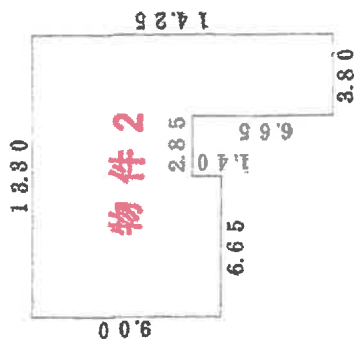
各階平面図

建物図面

家屋番号 1099番2

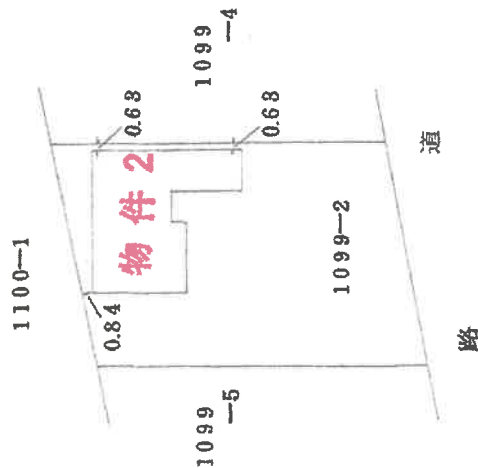
建物の所在 鹿兒島市本名町 塚1099番地2

鹿兒島市本名町



9.00 × 6.65 = 59.8500
7.60 × 2.85 = 21.6600
14.25 × 3.80 = 54.1500
185.6600

床面積 185.66 m²



(日冊第12)

作製

1/250

申請人

縮尺 1/500

建物図面

(日冊第12)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年10月23日 鹿兒島地方裁判所

登記官

A3→A4縮小

登記年月日：昭和59年4月24日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年10月23日 鹿児島地方裁判所

登記官

A3→A4縮小

地図整理番号：W88866

125685 各階平面図

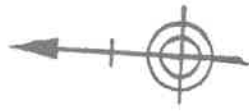
家屋番号 1099番2の2

建物の所在 鹿児島県七郷町本名字跡地1099番地2

鹿児島市本名町

建物図面
各階平面図

59.4.24



$$23.66 \times 4.55 = 107.6530$$

床面積 107.65 m²

1100-1



作製者

縮尺 1/250

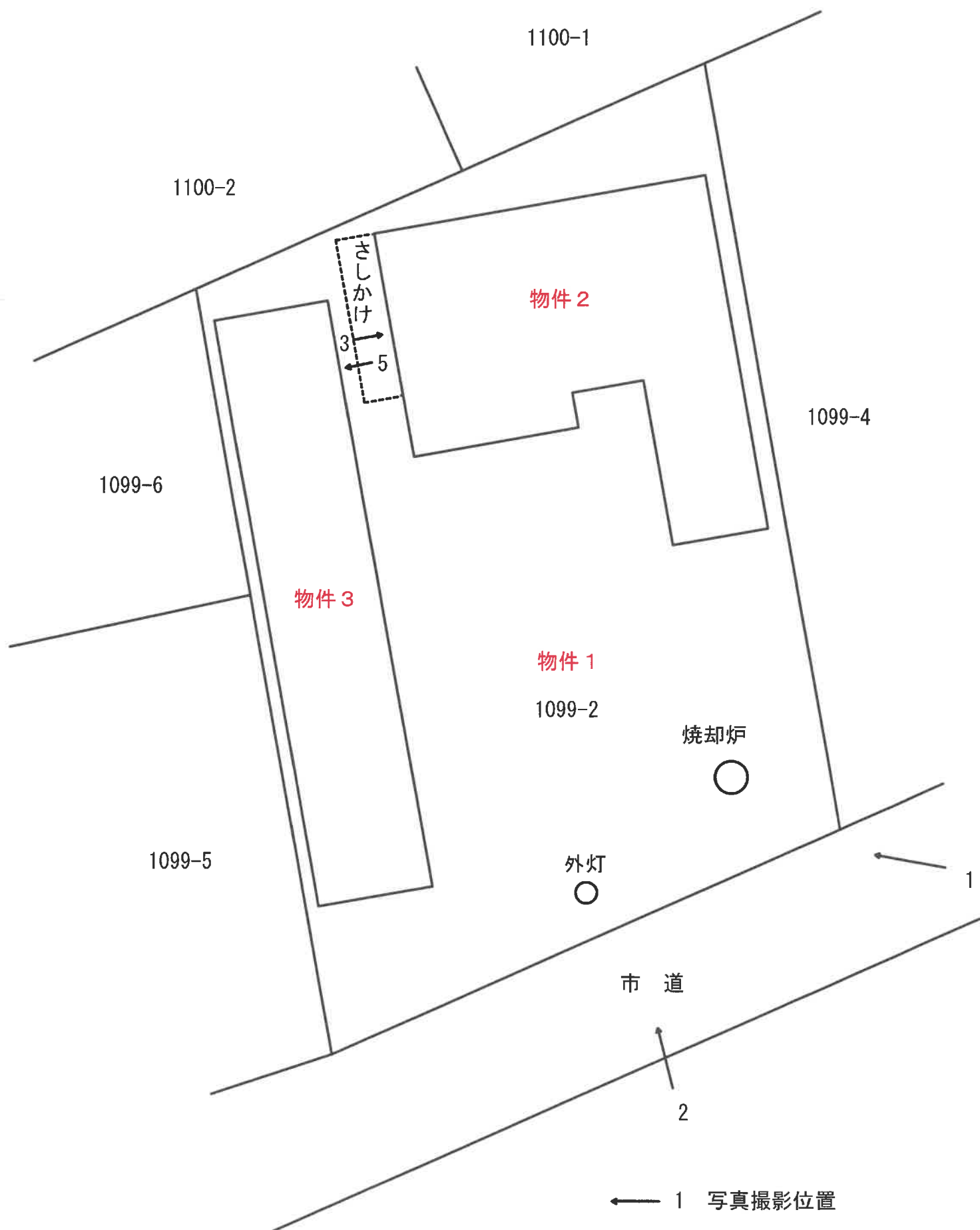
申請人

縮尺 1/500

建物図面

(目加納)

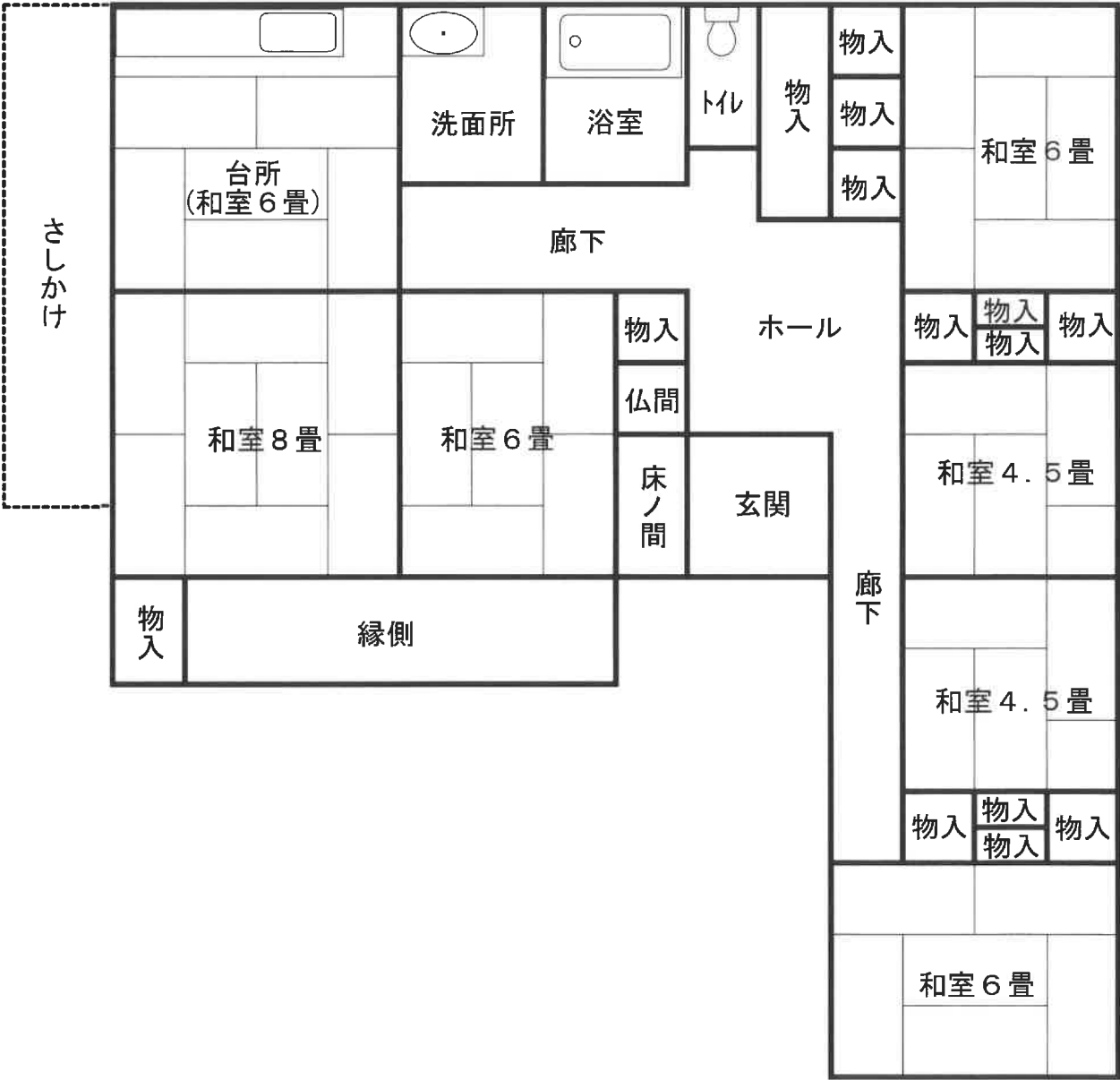
土地建物位置関係図



建物間取図



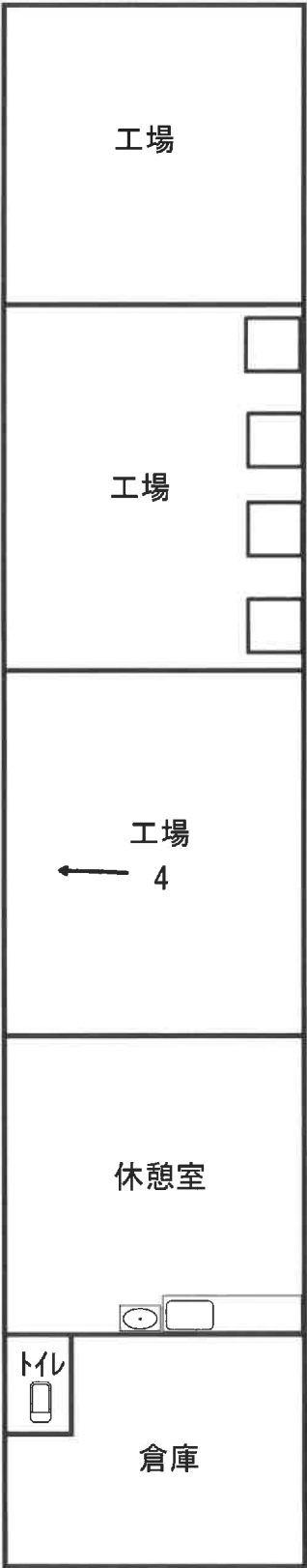
物件 2



建物間取図

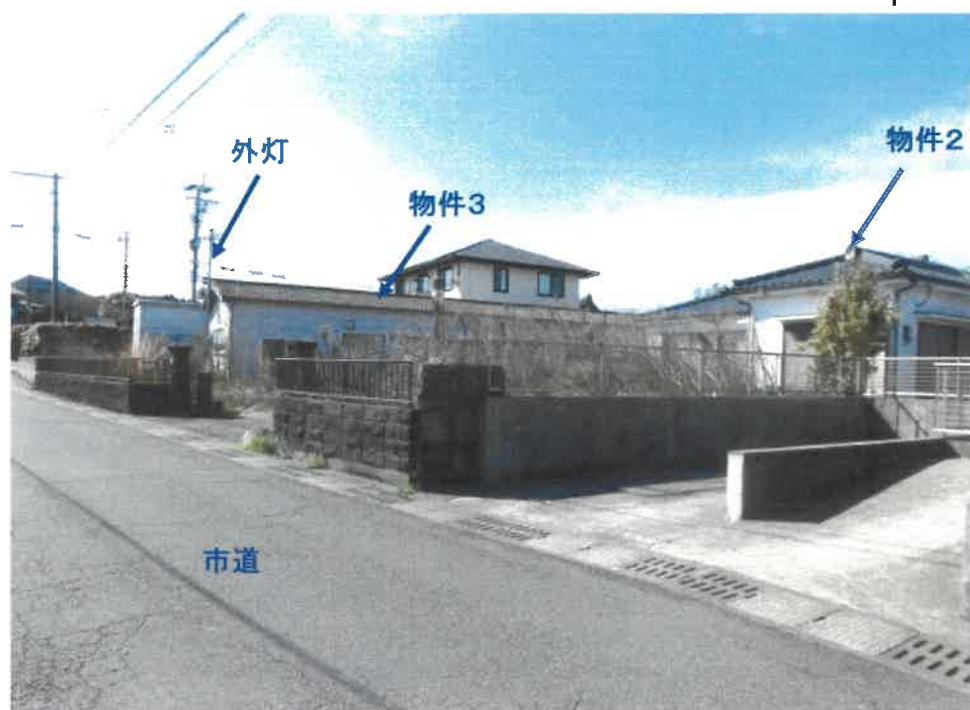


物件 3



現況写真

1



2



現況写真

3



外壁・基礎・犬走りの亀裂の様子

4



ガラスの破損・基礎の亀裂の様子

現況写真

5



白アリ跡の様子